

湖西市教育振興基本計画（案）のパブリックコメント応募意見と市の考え方

募集期間 令和8年1月23日（金）～令和8年2月23日（月）

意見提出者 4人

※意見の内容については、原文のまま掲載しています。

No.	ページ	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方	計画修正
1	表紙	写真	大津波被害を想起してしまう人がいないのかな？ 南海トラフ巨大地震対策ならいいけれど。	災害を想起してしまうことから、表紙を変更します。	有
2	P9	施策2 【事業2】	本がアップデートされることもなく、特に読まれていません。市が主体として考えているのであれば、学校をまたいで「語り読書」が行われるような施策を掲げてください。環境だけ与えて方法は学校に任せればかりだと学校側としてはやらなくていいものだと感じています。正直、面倒な仕事が増えているだけです。児童が興味関心を持ち、発育段階に合った書籍の選定ができないのであれば、なくしてください。	負担をできる限り軽減し、引き続き学校と連携することで、より良い読書機会を提供する方法を考えてまいります。 書籍のアップデートについては、小学生年代に読ませたい良書は、時代を問わずに不変だと考えますが、不朽の名作を大切にしつつ児童の興味や関心に合った書籍の把握に努めてまいります。	無
3	P9	施策2 【事業2】	巡回図書をやめてください 教員の負担が大きいです。40冊の重い本を各教室に移動させること、本の管理、読ませる時間を確保させることなど、様々な面で難しさがあります。 是非、やめて頂きたいです。	巡回図書の運営における本の移動や管理、読ませる時間の確保など、負担がかかることは理解しております。 読書機会の確保は、子どもたちの心の成長にとって非常に大切なことだと考えております。そのため、読書習慣を身につけさせるための取り組みを引き続き推進してまいります。読書を通じて、想像力や思考力を養い、心の豊かさを育むことができるよう、今後も工夫してまいります。	無

No.	ページ	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方	計画修正
4	P9	施策2 <b>【事業2】</b>	<p>いつも教育に対して厚い支援をしていただきありがとうございます。巡回図書について思うところがあったため、意見を述べさせていただきます。現在、本校でも巡回図書を実施していますが、児童がその本を手にとって読んでいる姿が見られません。他にも読みたい良書があることや、図書室の本の充実が要因だと思われます。また、今の子たちの感性が巡回本に惹かれないのも事実だと思います。児童が興味がなさそうです。また、それを1か月ごとに運搬する大変さも職場の実態としてあります。教室から玄関まで運んだり、それを教育委員会のスタッフさんが運んだり、大変さが際立ってあまりメリットがまわさっていないように感じます。それならば、今図書館のスタッフさんが勧めてくださっている電子図書館の利用を広めていくことが良いと感じました。それならば、いつでもだれでも同じ本が読めるため、巡回図書と同ねらいが達成できそうです。また、巡回本はすべての学校に数冊ずつ配布し、クラス保管にするのはいかがでしょうか。それならば、冊数は限られますが、いつでも良書を手にとることができ、本棚も潤沢になります。どうぞ、一意見として御検討いただけたらと思います。</p>	<p>児童が関心を持てるような本の選定や電子図書館の活用について、いただいたご意見を参考に、読書習慣の向上と良書に触れる機会の拡充に向けて、引き続き尽力してまいります。</p>	無